

平成24年度 ニシン漁獲物調査速報(13)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

3月6日に寿都町漁業協同組合の底建網による水揚げ物より標本を採集し、生物測定を実施しましたので結果を報告します。

【結果】

1. 雌雄別測定結果(表1)

オス43尾, メス37尾の計80尾を測定しました。

平均尾又長はともに28cm台, 平均体重はオスで295g, メスで311gでした。

産卵直前の完熟したメスの比率(完熟率)は97%でした。その他は産卵後が3%となっていました。

2. 年齢別尾又長組成(図1)

尾又長のモードは28cm台にありました。

4年魚(2009年生まれ)が最も多く全体の80%を占め, 次いで5年魚(2008年生まれ)が11%, 6年魚(2007年生まれ)が6%, 3年魚(2010年生まれ)が3%となっていました。

3. 平均脊椎骨数は54.4と, 石狩湾系群の範囲(およそ54.4以上)に合致していました。

表1 雌雄別測定結果

性別	オス	メス	合計
測定尾数	43	37	80
測定尾数(精密)	19	16	35
平均尾又長(mm)	288	289	288
平均体重(g)	295	311	302
平均生殖腺重量(g)	66.1	77.3	-
平均GSI(%)	30.4	34.6	-
成熟途上の♀比率(%)	-	0.0	-
完熟率(%)*	-	97.3	-
産卵後の♀比率(%)	-	2.7	-

*産卵直前の卵を持つメスの比率

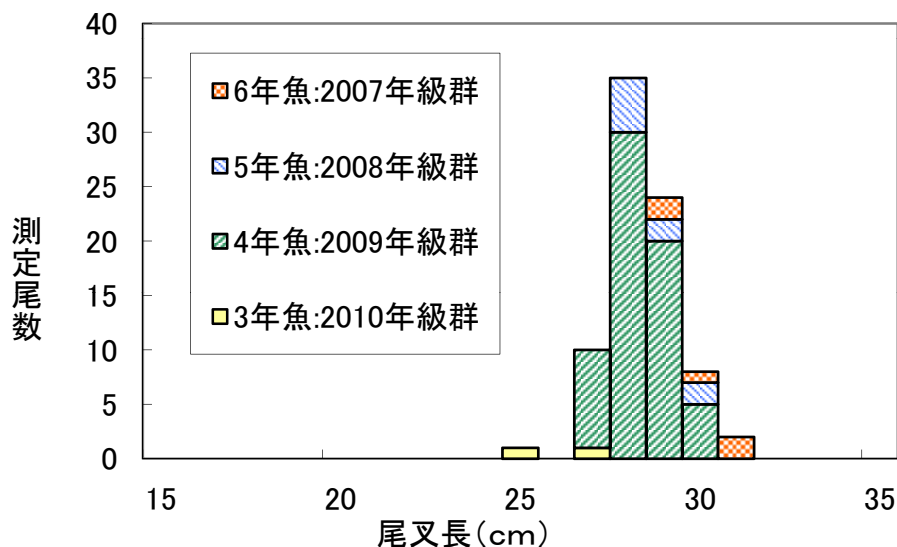


図1 年齢別尾又長組成